

SANKYU

R E C R U I T I N G G U I D E



SINCE 1918.

山九株式会社

〒104-0054 東京都中央区勝どき6-5-23

採用に関するお問い合わせ

TEL 03-3536-3913 (人事部)

E-mail sankyu.saiyo@sankyu.co.jp

<https://www.sankyu.co.jp/>



私たちにしかできない仕事がある。 ここにある。

プラントを「築く」、ものづくりの安定稼働を「支える」、製品を「運ぶ」。
山九はこの3つの事業を結びつけ、独自のビジネスモデルを構築しています。
各種大型機械設備やプラントの設計・建設工事・メンテナンスから物流まで、
グローバルに事業展開し、国内外の基幹産業をサポートしています。

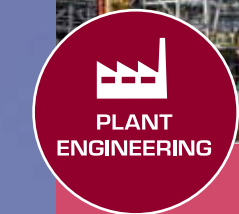
山九は1918年の創業以来、着実に事業を拡大してきました。現在では、プラント・エンジニアリング(築く)、オペレーション・サポート(支える)、ロジスティクス・ソリューション(運ぶ)を一手に担い、グローバルに事業展開しています。この独自のビジネスモデル「山九のユニーク」で提供される高品質なサービスを支えているのは、人の力にほかなりません。

山九は「人を大切にする」という基本理念を100年以上にわたり、脈々と受け継いでいます。それは、社員一人ひとりがお客さまに提供するサービスこそ、山九の唯一無二の商品と考えるからです。このような理由から、山九では社員のことを人材ではなく「人財」と表しています。

山九の人財には3つの特徴があります。1つ目は、高い目標を掲げ、努力を続けながら成長していけること。2つ目は、自問自答を繰り返すことで物事の本質をとらえ、課題を解決できること。そして3つ目は、周囲への感謝の気持ちを素直に表現できること。すなわち、社名の由来である「ありがとう」の気持ちを常に忘れないことです。

山九の人財は現在、グループとして3万人以上。私たちは、ともにこれからの100年を担う人財として、世界を舞台に日本のものづくりを支えていける仲間を求めています。

THE ONLY ONE MODEL



PLANT
ENGINEERING



OPERATION
SUPPORT



LOGISTICS

築く。

PLANT ENGINEERING
プラント・エンジニアリング事業

03

支える。

OPERATION SUPPORT
オペレーション・サポート事業

09

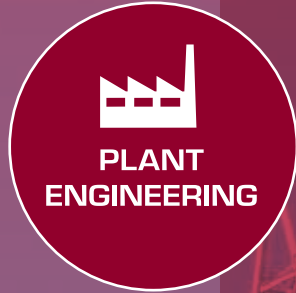
運ぶ。

LOGISTICS SOLUTION
ロジスティクス・ソリューション事業

13



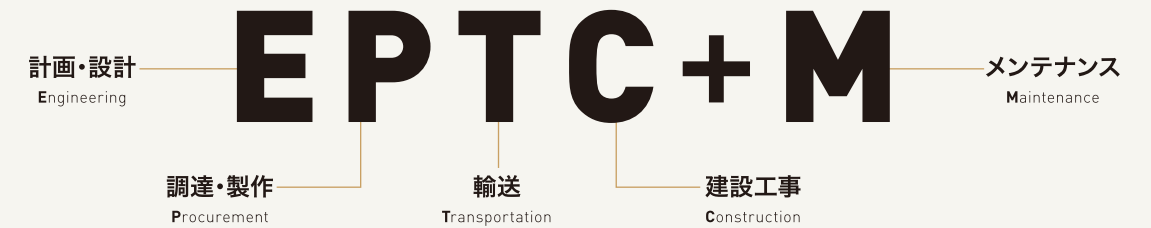
築く。



世界を舞台に活躍するエンジニアへ。

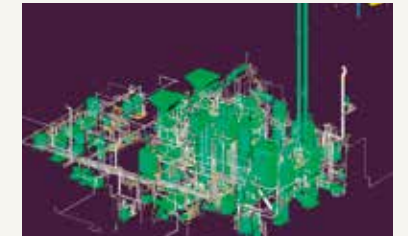
鉄鋼・石油・化学業界とともに長年にわたり歩んできた、山九のプラント・エンジニアリング。プラントの建設だけでなく、安定生産を担うメンテナンスに至るまで、ものづくりを長期的にサポートします。また、国内企業のグローバル化に合わせ、1970年代から建設事業やメンテナンス事業で海外進出しており、世界で活躍できる舞台が数多くあります。

山九の一貫責任施工体制



計画・設計

鉄鋼・石油・化学をはじめとした産業界における各種プラント設備の基本計画から詳細設計を立案し、プラント事業全体の設計・エンジニアリング業務を行います。国内外で数多くのプロジェクトに携わってきた豊富な経験をもとに、今後さらにグローバル化が進む産業界において、お客さまのニーズに対応します。



調達・製作

プラントを構成する数多くの機器、資材を、ベストな品質、納期、価格で発注、納入します。製作工程の管理、品質管理、建設現場までの輸送も担当。また、山九では自社工場を保有しており、製鉄設備、産業機械、電力・エネルギー関連設備などを中心に、橋梁などのインフラ設備などの製作も行い、産業界のニーズに幅広く対応します。



輸送

建設現場までのプラント輸送。物流会社でもある山九が最適な輸送手段を提案します。重量物輸送・据付のパイオニアとして、工場で完成品に近い形に組み立てられたプラント設備を、現地まで輸送し、据付ける「モジュール工法」や「ジャッキアップ工法」を開発。数千トンの重量物を安全かつ効率的に輸送・据付します。



建設工事

鉄鋼・石油・化学・環境・電力をはじめとした産業界でこれまでに数多くの建設工事を手がけてきました。全国に施工要員を保有し、大規模な工事にも対応できる動員力は山九の強み。施工計画の策定から施工管理、試運転に至るまでを担い、多くの現場スタッフと建設工事を動かすダイナミックな仕事です。



メンテナンス

お客さまの工場設備の安定稼働と効率化を両立させることを目的としている山九のメンテナンス事業。お客さまの工場内に保全要員が常駐し、プラントの安定稼働を担います。1970年代からは東南アジア、東アジアなど、海外での事業にも進出。近年、サウジアラビアの世界最大規模の石油精製プラントのメンテナンスを開始しております。



仲間とともに。各地で活躍する



STAFF No. 1 化学メンテナンス担当
2011年入社

高校から大学まで学んだ機械工学の知識を活かしたいという思いと、部活で打ち込んでいた野球のようにチームで一つのことをやり遂げたいという思いがあり、山九を選びました。主にメンテナンスの現場を担当しており、エンジニアとして現場管理に加え、収支管理も担います。お客さまの信頼を得るには相応のスキルが必須ですが、山九は教育制度が充実しているので非常に心強いです。技術に関して多くのことが学べる「機工マスターコース」では、大勢の同期と1年間ともに過ごし学んだことで一体感が深まり、各々の部署に配属された後も、業務で困ったことからプライベートまで何でも相談できる仲になりました。自分が未経験のジャンルの施工に携わった同期の話を知ると刺激を受けますね。信頼できる仲間であり、ライバルであり、僕の財産です。

入社後のキャリアステップ

- 2011年 北九州にて1年間の研修「機工マスターコース」。
- 2012年 主に静機器(熱交換機や塔槽)のメンテナンス工事監督を担当。関東を拠点に全国の現場をめぐる。
- 2014年 小規模な現場の責任者となる。作業管理だけでなく、収支管理も任される。
- 2019年 中規模な現場の責任者となる。



失敗を
バネにして。

STAFF No. 2 設備設計担当
2015年入社

入社後は1年間の「機工マスターコース」の研修を通して、エンジニアの基礎をしっかりと身につけることができました。大学では応用化学を専攻していたので、自身の強みと機械系の知識を合わせて働けることは、安心と自信につながっています。しかし、忘れられない失敗もあります。ライニング管の更新工事に携わっていた際、サイズの記載を間違えてしまい、施工部門に迷惑をかけてしまったのです。さまざまな部署が連携して大きなものをつくり上げていくプラント業界では、些細な記載ミス1つが大きな影響を及ぼしてしまうということを痛感した出来事でした。その後は、自分1人で完結する仕事はないということを実感し、綿密な現場確認を行うよう心がけています。自分が設計したものを現場で見たときや、お客さまから感謝の言葉をいただいたときは、それまでの苦勞を忘れ、誇らしい気持ちになります。今はまだ設計担当者としての実績を積んでいるところですが、将来はプロジェクトマネージャーを目指し、周囲の人に信頼されるエンジニアになりたいです。

ある一日のスケジュール

- 08:30 メールチェック後、チームミーティングで各自の進捗報告。
- 10:00 お客さまとの打ち合わせで外出。そのままランチミーティング。
- 15:00 協力会社が作成した図面のチェック。
- 17:30 作業量が落ち着いているので定時退社。後輩社員とスポーツジムへ。



次の100年へ――

山九のプロジェクトは、 今後ますますワールドワイドに展開。

プラント・エンジニアリング 営業部部長



当社は国内における鉄鋼・石油・石化プラントメンテナンスにおいて業界トップクラスの技術力とシェアを有しており、海外においては、サウジアラムコのような世界最大の海外石油メジャーなどを相手に事業を拡大しています。

この流れはさらに加速します。「巨大プラントをつくりたい」「海外で活躍したい」という夢を持っている人にとって、当社はその夢を叶えるチャンスとフィールドが無限にある会社です。人間の力は無限大の可能性を秘めています。自分の可能性を信じ、一緒に歴史に残る仕事にチャレンジしませんか？

国内プラントの緊急復旧対応プロジェクト

最大動員数100名、総重量350トンの組立を実現。

トラブルによりストップしたお客さまのプラントの早期復旧依頼がありました。3Dスキャナーを使用して既設状態の調査を行い、残留応力による反発・変形を吸収できる工法を立案するなど、10の部支店、関係会社が協力して無事復旧に至りました。



東京湾中央防波堤内 5号線橋梁ほか整備工事

全長249.5メートル、総重量約7,168トンの橋を一括架設した、国内最大級の超重量物輸送プロジェクト。当社が保有する超重量物輸送特殊車両「ユニットドーリ」を39台導入し、潮の満ち引きを利用して台船にロールオンしました。



シンガポール エチレンプラント 輸送建設工事

欧米メジャーのシェル社からの直接契約案件。年産90万トンのエチレンプラント（最大機器重量923トン）を建設するという当時の直接受注案件としては過去最大規模でした。

海外プロジェクト部が中心となり、山九シンガポール、山九マレーシア、その他多数の国内支店、関係会社が総力を発揮。ピーク時には800名を超える大型工事となり、14名の社員が現地に滞在し、工事監督を務めました。

28ヵ月にわたりトラブルなく工期どおりにプロジェクトを完遂したことで、東南アジアを中心とした海外マーケットに大きなインパクトを与えることとなりました。

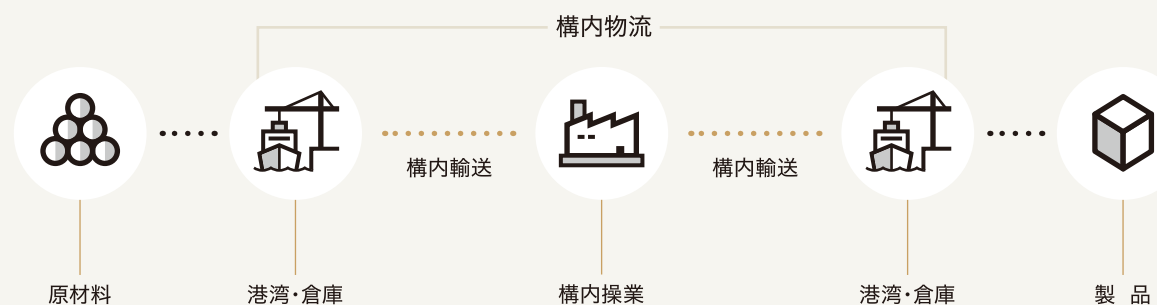
支える。



「鉄鋼」「石油」「化学」業界で働く醍醐味を。

鉄鋼・石油・化学などの素材製品は私たちの身近なところで多く使われています。山九は創業以来、これらの素材製品をつくるお客さまの工場内で事業を続けてまいりました。物を運ぶ「構内物流」と製造に携わる「構内操業」という2方向からお客さまの製造部門と直接関わって仕事をするので、ものづくりの醍醐味を感じることができます。

工場構内における作業の流れ



鉄鋼・石油・化学などの素材をつくる工場は、広大な敷地に、数多くの工場や設備、重機、クレーンが備えられており、スケールの大きさを感じさせられます。規模の大きい工場では数千人を超える多くのスタッフが携わって、日々の安定生産に努めます。さらに品質改善、生産性向上、安全化などにも積極的に取り組み、山九はお客さまのものづくりを幅広く、かつ長期的にサポートします。

構内物流

原材料の荷役、輸送、保管、半製品の輸送と保管、製品の輸送から出荷までを担当。さらに、倉庫や重機などの設備管理、物流管理システムの構築が必要となります。現場の作業・労務・品質・安全管理に加えて改善など、業務は多岐にわたります。



業務内容：

- 港湾物流…原材料の荷受け/製品の船積み/船舶代理店業務/輸出入業務
- 構内輸送…原材料・半製品・製品の輸送/物流管理システムの構築
- 倉庫・原料保管ヤード…原材料の保管/半製品の保管/製品の保管

構内操業

お客さまの製造工程の一部を担って、直接製造部門に携わります。工場内での圧延、精整、結束梱包工程における各種ライン内作業、設備管理、検査作業、製造設備のメンテナンス作業など、幅広い業務を担当します。



業務内容：

- 客先工場内での各種作業…圧延/精整(機械加工・検査など)/結束梱包/クレーン
- 自社工場内での各種作業…精整(機械加工・検査など)/結束梱包/クレーン
- 設備メンテナンス作業…圧延ロールの整備/旋削作業/製作・発注管理

プレッシャーを力に変えて。



STAFF No. 3 化学構内担当 2016年入社

自分で考え決断し現場に指示を出すというのは、大きなやりがいと同時にプレッシャーを感じることもあります。入社1年目、台風が接近する中、原料荷役船を受け入れなければ工場が操業停止になるかもしれないということがありました。お客様の要望に応えつつ、現場で働く仲間の安全を第一に優先しなければなりません。その際は受け入れ数量を減らして、台風上陸までに荷役を完了し、船を出港させる手段を提案して、無事に危機を脱しました。人を動かす折衝能力に自信を持てるようになった出来事でした。あれから4年たち、さまざまな現場を経験しましたが、困ったときにはプラント・エンジニアリングやロジスティクス・ソリューションの部署と協力し解決する場面もあり、山九の頼もしさを実感しています。将来は海外拠点に駐在し、自身の経験を各国の現場発展にも活かしていきたいです。

入社後のキャリアステップ

2016年 大手化学メーカーA社構内にて原料荷役船の船舶代理店、荷役作業管理を担当。

2017年 現在まで、大手化学メーカーB社構内にて倉庫業務を担当。ペレットや合成ゴムを扱う現場で、安全・品質・労務管理および客先折衝を行う。



STAFF No. 4 製鉄構内担当 2015年入社

学生時代に発展途上国を訪れた際、日本のインフラ設備や生活水準の高さを実感し、将来はインフラ面で国内外を支えていけるような仕事をしたいと思うようになりました。幅広い素材メーカーの構内でものづくりを支えている山九なら、自分のイメージに合った働き方ができると思い入社を決めました。現在は製鉄所の入口である原料荷役部門を担当しています。工場内に停泊した船から、鉄の原料となる鉄鉱石や石炭を毎月160万トンも荷下ろしするダイナミックな現場です。現場の指揮を執るだけでなく、お客さまのコスト削減のため、また安全最優先かつ効率的に作業を進めていくため、オペレーターの育成にも力を入れています。自分の提案がお客さまから評価されたときには非常にやりがいを感じます。

ある一日のスケジュール

- 08:30** グループ朝会。
当日の作業および業務の共有。
- 10:00** 前日の作業実績を現場にて確認。
安全パトロールを実施。
- 12:00** 本船にて、外国籍の船員と異文化交流しながら昼食。
- 15:00** お客さまとの課題検討会。現場の育成について話し合い、計画を作成。
- 17:15** ノー残業デイのため定時退社。
同期社員と夕食へ。



ものづくりの現場を支える喜び。

運ぶ。

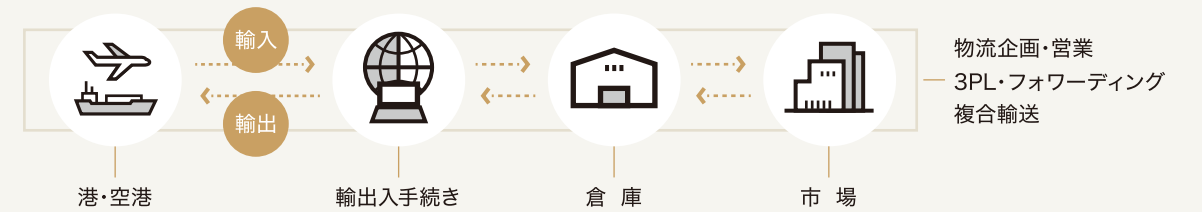


THE ONLY ONE MODEL

世界を動かすプロフェッショナルに。

国内、東アジア、東南アジアを中心に約200カ所、延べ面積170万平方メートル以上の物流拠点を保有し、世界中の在庫を一元的に管理・輸送することが可能な山九の物流事業。身近な日用品からプラント設備などの重量物まで、100年の歴史を誇る現場力でさまざまなものを取り扱います。それぞれの部門で知識や経験を積み、将来は幅広い分野でグローバルに活躍できるチャンスがあります。

物流の流れ



港湾物流

船の手配、荷役プランの作成、コンテナターミナルの管理、荷役作業の監督、作業の進捗管理など、仕事は多岐にわたります。経験を積むにつれ、コンテナ船荷役の総責任者として作業管理をはじめ、安全・品質・労務・収支の管理を担当します。船やガントリークレーンの傍らで、港の仕事ならではのダイナミックさを実感できるのが特徴です。

業務内容：船内・沿岸荷役／船舶代理店／梱包作業 など

国際物流

日本の5大港・地方港を中心とした輸出入貨物の作業手配を行います。お客様の営業窓口として必要な書類や情報を収集し、各種輸送手段のブッキングや現場担当者とのスケジュール調整を行い、輸出入の流れをアレンジします。山九は貨物管理と法令遵守が優良な企業として税関から認定(AEO認定)されています。

業務内容：輸出入・通関業務／国際複合輸送／フォワーディング など

倉庫管理

お客様のニーズに合わせ貨物を効率よく入庫・保管・出庫するため、物流センターのマネジメントを担います。倉庫での作業管理をはじめ、それに伴う安全・品質・労務・収支の管理を担当。国内外の主要港や工業地帯などに港頭倉庫、内陸倉庫を保有しています。限られたスペースをいかに活かすかは倉庫担当者の腕の見せどころです。

業務内容：入出庫管理／ロケーション管理／流通加工／集荷営業 など

物流企画・営業

お客様のビジネスに大きな付加価値を生み出す物流システムを構築します。課題をデータ分析し、長期的な視点から物流効率化に向けた企画・提案、また、新規現場作業の立ち上げや改善などを実施。コストシミュレーション、レイアウト設計、要員算定などには総合的な現場の知識を要するため、主に各部署で経験を積んだ社員が活躍しています。

業務内容：3PL／国内外事業戦略立案／新規・既存客先向け提案営業 など



海外での活躍を視野に。



STAFF No. 5 港湾物流担当 2014年入社

入社後は倉庫管理業務を3年経験した後、大規模な港の支店へ転勤となり、現在はコンテナヤードの管理業務に従事して3年目になります。以前よりも貨物の取扱量が多い港への異動で初めのころは圧倒されていましたが、同じ事務所で働く50名のうち3分の2ほどが20代、30代と比較的若手社員の多い職場で、相談しやすい雰囲気もあってすぐ業務に慣れることができました。同じグループの中でフォアマンや船舶代理店を担当している係があり、みんなが連携して船の入出港や港湾荷役の作業が成り立っています。2つの職場を経験しましたが、現場に足を運び、現物を手に取り、現状を把握する「三現主義」の大切さはどこの職場にも共通して言えることです。就職活動時から海外赴任を目標にしていたので、将来は東南アジアに駐在して物流企画を行うことが私の夢です。そのためにも、今後はまだ経験していない輸出入乙仲業務に携わり、さらに物流の知識を深めていきたいです。

ある一日のスケジュール

- 08:00 出社。現場で当日の作業の打ち合わせ。
- 09:00 メール、ビジネスチャットを確認。関係各所と作業調整などの連絡。
- 13:00 昼食後、グループ内ミーティング。
- 17:30 翌日の作業調整。
- 19:30 退社。お気に入りの居酒屋で友人と晩酌。



多様な業務経験が成長の糧に。



STAFF No. 6 倉庫管理担当 2011年入社

私が担当する玩具の倉庫では、保管・入出庫のみでなく、梱包・流通加工など、さまざまな作業が行われています。総勢150名強、繁忙期には400名ほどが働く大規模な現場で指揮を執っています。新規立ち上げ時から作業を安定してできるまでには苦勞もありましたが、入社してから多岐にわたる現場を経験したことが役立ちました。現場をよく見て、周りとの連携を図りながら解決していくことや、自分の意見をしっかり持ち表明することを先輩、上司の姿勢から学び、自身も現場で実践してきた証だと思っています。最前線で頑張る現場の努力をより大きな成果に結びつけるため、今後はさらに戦略的な思考を養うことも大切だと考えています。将来は知識と経験を活かし、新規事業の開拓など、現場運営の下支えをしていくことが目標です。

入社後のキャリアステップ

- 2011年 港頭倉庫に配属され、輸出業務、CFS*1の輸入コンソリ*2業務を担当。
- 2013年 他支店へ異動し、輸出入業務を担当。主に大手化学メーカーの輸出業務に従事する。
- 2015年 支店内異動。玩具倉庫の現場管理を担当。

*1「Container Freight Station」。小口貨物を集積、保管、蔵置する、輸出入貨物の荷捌き場所。
*2「Consolidation」。コンテナ1本が満杯にならないとき、費用削減などのために、複数の荷主の貨物を積み合わせる。

確かな技術・技能、そして豊かな人間性を備えた「人財」を育成。

機工マスターコース

入社後1年間のプラントエンジニア向け集合技術研修。専門知識や技術の修得を図るとともに人間力の育成にも力を入れており、エンジニアの心と技を身につけます。

- 鉄鋼/石油・石油化学/電力・エネルギー/環境設備概要
- 各種産業機械設備概要(機能・構造・プロセスなど)
- 技術計算(構造・材料力学/動力計算/圧力損失計算など)
- 設計(機械/配管/圧力容器/電気/計装/CAD/応用設計など)
- 法規・規格/機械材料/配管材料/積算・見積/工事管理の基礎
- 設計課題演習
- 油圧技術演習
- 各種測定機器取扱い
- 電気・ガス溶接実習
- 低電圧・自由研削砥石取扱い
- マイクロドロー実習
- …など

4 APR	5 MAY	6 JUN	9 SEP	10 OCT	1 JAN	3 MAR
錬成館研修 (長崎)	鉄鋼現場研修 (各地域)	座学研修 (北九州)	実技研修 (北九州)	専門現場研修* (各地域)	専門座学研修* (各地域)	研修報告・修了式 (北九州)

*鉄鋼・化学・プラントに分かれる研修

錬成館研修

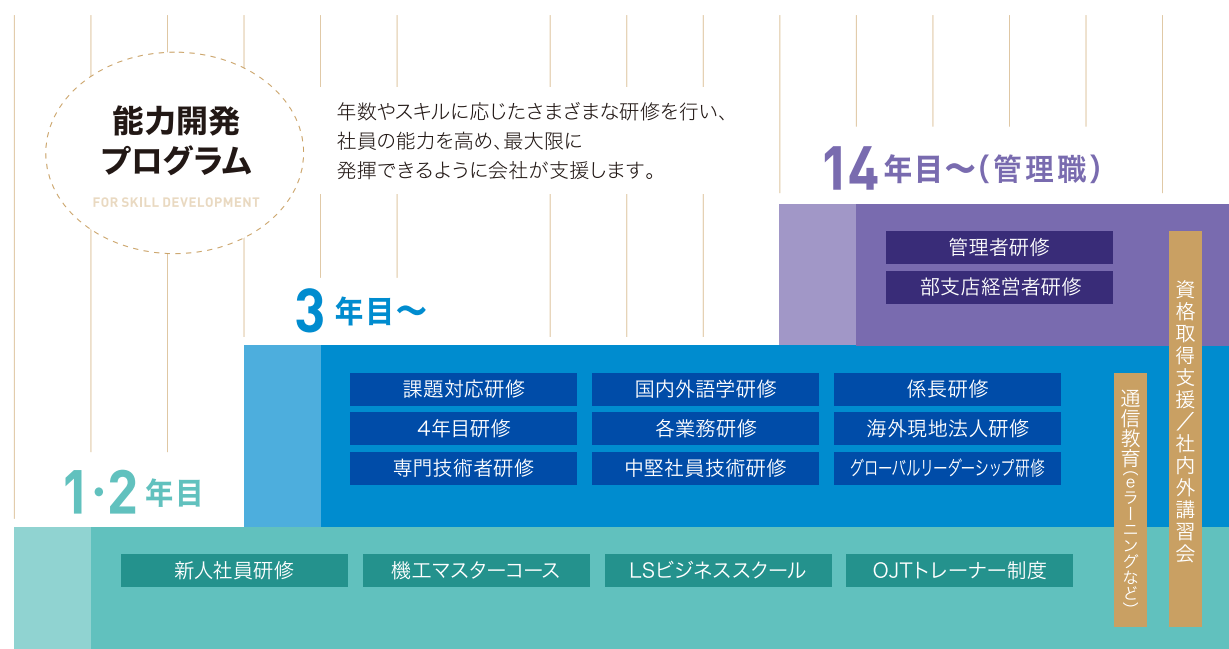
創業者である中村精七郎生誕の地に建てられた「山九平戸錬成館」にて、約2週間の新入社員研修を実施します。以降も山九社員は部支店長に至るまで階層別研修の際に錬成館を訪れます。

LSビジネススクール

ロジスティクス事業に関する専門研修。約2ヵ月で実務に必要な知識の修得や通関士などの資格取得を目指します。

グローバル研修

国内外での語学研修や、海外現地法人でのOJT研修。



満足度の高い制度を整えて、ずっと安心して働ける環境を提供。

福利厚生

人間力を大切にしている山九では、社員一人ひとりを最大の財産と考え、社員とその家族の生活をサポートします。



国境を越え、事業領域を越え、100年の時を経て続く挑戦。

1918

山九の創業

創業者中村精七郎が、磯部組の株式を受け社長に就任。社名を山九運輸株式会社として発足。

1961

高炉建設・改修工事に注力

八幡製鐵所第一高炉建設工事を単独受注し、その後も事業を拡大。

1971

山九初の海外進出

初めての海外現地法人である山九シンガポールを設立。

1974

大河内記念生産特賞 受賞

君津製鐵所に導入された大型自動整理ヤードの開発が第20回大河内記念生産特賞を受賞。2003年には川崎製鐵千葉製鐵所第6高炉改修工事に採用した初の大ブロックリング工法が、第49回大河内記念生産賞を受賞。



1979

重量物輸送技術の向上

ドイツのショエル社と共同開発した、超重量物輸送特殊車両「ユニットドーリ」を導入。

1997



一般消費財3PL事業 開始

山九では初となる一般消費財の3PL事業をP&G向けに開始。

2005

雑貨・医薬品3PL事業 開始

雑貨・医薬品の3PL事業をJohnson & Johnsonより受託。

2006

退役潜水艦輸送工事 受注

2,500トンの退役潜水艦の水切り・輸送・据付工事を受注。



2008

海外メンテナンス業務 加速

サウジアラビアの石油化学プラントより、メンテナンス契約を受注。現在は中東5カ所で事業展開を行う。

2010

羽田空港建設プロジェクトに着手

羽田空港D滑走路のジャケット製作・輸送・建設工事を手がける。

2011

AEO取得

国際物流におけるセキュリティ確保と物流円滑化を目的とし、業界に先駆けてAEO(認定通関業)を取得。



2015

日本精蠟タイ工場建設受注

日本精蠟の初の海外進出となるタイ工場の建設工事を受注。設計から建設工事までEPTCで対応。稼働後のメンテナンス・物流・操業も受注。

2018

東京湾中央防波堤内5号線橋梁輸送工事 受注

100周年を迎えた年、ユニットドーリ39台を使用する、総重量約7,168トンの橋梁輸送架設工事を受注。

※詳細はP10に記載

2019

第20回物流環境大賞・部門賞 受賞

大賞ではモーダルシフトに加えた貨物集約化への取り組みが、部門賞では積載効率を高めたがらのCO₂排出削減と省力化が評価された。

山九国内ネットワーク...

本社

総務・法務・広報 経営企画 安全衛生・環境 財務 人事・労政 技術・開発
ロジスティクス・ソリューション事業本部 ビジネス・ソリューション事業本部 プラント・エンジニアリング事業本部

支店

東日本エリア 君津支店/鹿島鉄鋼支店/千葉支店/苫小牧支店/鹿島支店/南関東支店
首都圏エリア 北関東支店/東北支店/東京支店/横浜支店/首都圏DC支店
中部エリア 静岡支店/東海支店/知多支店/名古屋支店/四日市支店/三重支店
関西エリア 泉北支店/北陸支店/関西支店/大阪支店/神戸支店/兵庫支店/京滋支店
中・四国エリア 岡山支店/四国支店/東中国支店/呉支店/広島支店/岩国支店/光支店/周南支店
九州エリア 八幡支店/北九州支店/門司支店/若松支店/福岡支店/大分支店/大分東支店/宮崎支店



会社概要...

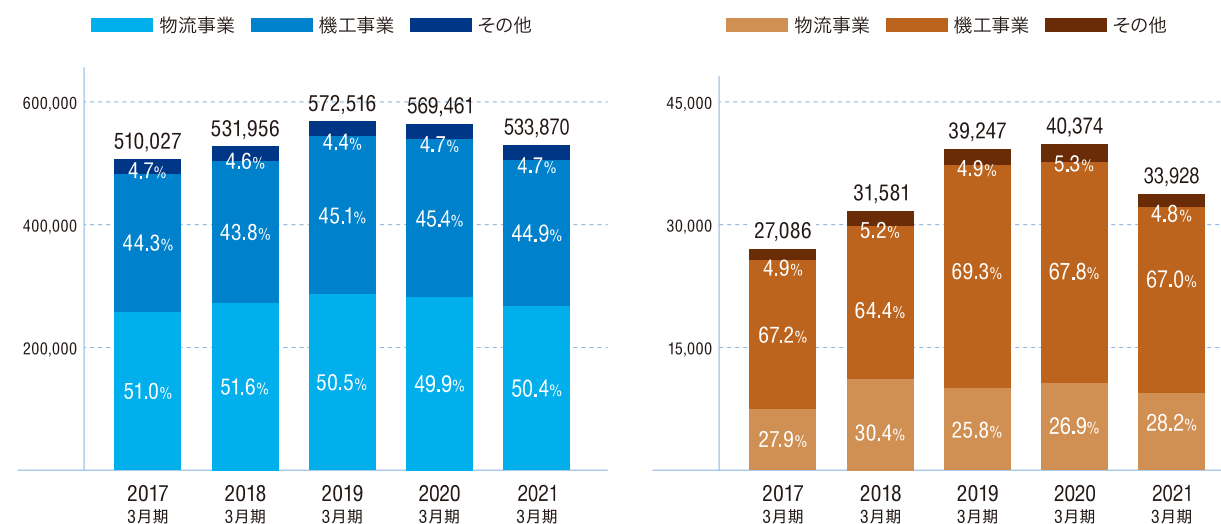
社名	山九株式会社	事業所	国内支店...40/国内関係会社...47
本社	〒104-0054 東京都中央区勝どき6丁目5番23号		海外現地法人...39/海外駐在員事務所...1
創業	大正7年(1918年)10月1日	従業員	12,453名(連結31,121名)
資本金	286億19百万円	株式	東京証券取引所 第1部上場/福岡証券取引所 上場

業績...

(2021年3月現在)

連結売上高 (単位:百万円)

連結営業利益 (単位:百万円)



採用HPで多くの先輩社員の声を紹介しています。 物流プロジェクトの事例がご覧いただけます。

東アジア、東南アジアを中心に、 世界中に広がる 活躍のフィールド。



1971年の山九シンガポール設立から
50年以上の実績を重ねている山九の海外展開。
国内外で30,000人にも及ぶ経験豊かなスタッフがお客様のさまざまなグローバルビジネスを
きめ細かくサポートしています。

山九ヨーロッパ
● ロッテルダム

EUROPE

山九ARCC
(サウジアラビア)
● アルジュベール
● オマーン
● ジェッタ

MIDDLE EAST

山九サウジアラビア

SOUTH EAST ASIA

- 山九東南アジアホールディングス
- 山九タイ
- 山九ベトナム
- 山九ロジスティクスベトナム
- 山九マレーシア
- 山九シンガポール
- 山九インドネシア国際
- 山九インド
- 山九テクニカルアカデミー

北京 ● 大連 ● ソウル ● 青島 ● 南京 ● 上海 ● 広州 ● 台湾 ● 深圳 ● 香港 ●

バンコク ● レムチャバン ● ホーチミン ● クアラルンプール ● シンガポール ● ジョホール ● ジャカルタ ●

JAPAN

日本 本社 (国内支店 40 国内関係会社 47)

EAST ASIA

- 北京山九物流
- 大連山九国際物流
- 青島山九亚太物流
- 青島JSDロジスティクス
- 江蘇山九物流
- 上海経貿山九国際儲運
- 上海山九設備安装工程
- 上海経貿山九物流
- 上海山九貿易
- 広州山九物流
- 山九東源国際(香港)
- 山九陸通(珠海保税区)儲運
- 太栄山九国際物流
- 山九昭安国際物流

NORTH AMERICA

山九ユー・エス・エー
● シカゴ

山九メキシコ
● グアナフアト

SOUTH AMERICA

山九ブラジル
● ペロオリゾンテ
● サンパウロ

山九ロジスティクス
ブラジル

